

**自己実現に向けての基礎固め**  
**校長 七五三 和男**

学校生活ここ数年、コロナ・インフルエンザ流行ゆえの対応、安全等への配慮から、予定されていた多くの行事が中止・延期・縮小と内容の変更を余儀なくされてきました。誰もが経験したことのない感染対策の中、生徒は様々な不自由や我慢を強いられてきました。しかし、この試練の中で自分のやるべきことを見失わず、それぞれの目標に向かって意を尽くし、力を尽くして

頑張ることができているのが、二松学舎柏中高の生徒たちです。

そこで、生徒のさらなる向上を願い、引き続き五つの希望を伝えたいと思います。第一に、学習に積極的であれということ。学校での授業、自宅での予習復習など、主体的計画的な意欲を持った学習に努めてほしいということ。第二に、生活習慣を確立し、規律を守るということ。自覚的規律をもち、思いやりのある温かく力強い人間として、成長してほしいということ。第三に、目標を

明確にせよということ。将来、社会において果たすべき使命を自覚し、個性に合った進路を決定するため、志を高く掲げ、明確な目標を持ち、計画的な日々を送ってほしいということ。第四に、国際社会に貢献する人間としての素養を身につけよということ。二十一世紀は国際化の時代であり、若き皆さんの時代です。グローバルな視点に立って貢献できる人間として、大きく育たねばなりません。最後に、お互いを高めあう、真の友人をつくってほしいということ。自

分にはないものを友から学び取り、自分を向上させてください。友を信頼し、素直に接することによって、一生涯の友を得ることになります。以上の五つより、今後生徒が将来の自己実現に向けての基礎固めを、しっかりと行ってくれることに期待をいたします。

**集団でしか経験できない学びを学ぶ場所**  
**副校長 島田 達彦**

これから社会は「成長社会」から「成熟、多様化社会」

に変化し、新しい環境に適応し、またチャレンジしていくことが必要な社会となります。いわゆる「正解のない問い」に自分が納得し、そして他人も納得させる正解を見つける力が求められます。その力とは「探究力」です。本校でも中学に「グローバル探究コース」「総合探究コース」を開設し、「探究力」の育成に力を入れています。そして高校に行っても探究活動を続けその成果をまとめ、数々の難関大合格も勝ち得ている生徒も少なからずいます。また、高校2年次に生徒全員が「第一志望宣言書」を作成します。自分が将来社会で活躍するために何を課題とし、その課題を解決するためにどんな知識・経験が必要か、そしてその知識・経験を得るた

めにはどこの大学のどの学部、学科がふさわしいかを見つけて生徒ひとり一人が進路実現に向けての「マイストーリー」を描き取り組んでいきます。その中で大切な仲間たちの集団の中で共に目標に向けて頑張ること。この集団の力がとても重要です。またこの集団は心的安全性が確保された集団でなければなりません。何故なら心的安全性が確保された集団は生徒ひとり一人の探究力を伸ばす大きな力を発揮するからです。お互いを信頼し、お互いの考えを尊重しながら集団自体が成長していくのです。学校の役割はこの「集団でしか経験できない学びを学ぶ場所」を提供していくことだと思います。

# 仲間とともに高めあい、それぞれの目標に向かって力を尽くす

発行日  
**2024年**  
**4月25日**

発行/  
 二松学舎大学附属  
 柏中学校・高等学校  
 千葉県柏市大井2590  
 TEL: 04(7191)5242  
 FAX: 04(7191)6712  
 WEB: <https://www.nishogakusha-kashiwa.ed.jp>

編集/  
 二松学舎大学附属  
 柏中学校・高等学校  
 広報部

印刷/  
 ㈱横浜綜合写真



二松学舎建学の理念  
 己を修め人を治め一世に有用なる人物を養成す

# 修己治人

**目次**

- 1 🍌 自己実現に向けての基礎固め  
 集団でしか経験できない学びを学ぶ場所
- 2 🍌 二松柏 活動レポート 中学校 編  
 2023年4月～2024年3月
- 4 🍌 二松柏 活動レポート 高等学校 編  
 2023年4月～2024年3月
- 7 🍌 2023年度 活躍した部活動紹介
- 8 🍌 二松柏NEWS&TOPICS  
 ベイエフエム ラジオ出演情報  
 「英語スピーチコンテスト」での活躍  
 外部中国語大会で多数の生徒が入賞

## 仁愛の心

～ 中高生徒会長より ～

**「言葉と心がかよう学校生活へ」**



第12期生徒会では生徒一人ひとりが楽しく毎日通うことができる学校を作りたいと思います。コロナ禍が明けた今、コミュニケーションを活発にし多くの人と会話があふれる活気ある学校にしていきたいです。生徒の代表として行事の企画など多くの場面で一杯活動していきます！よろしくお願ひします。

中学校生徒会長  
**中村 広佑**

---

**「次の世代へ」**



コロナ禍が終わり、平穏な日常生活がようやく帰ってきました。長らく生徒会活動が自由に行えなかった中、昨年度は未曾有のパンデミックからの脱却を図り、「普通」を取り戻すべく様々な活動に取り組んできました。今年度の生徒会では、コロナ禍以前の生徒会を引き継ぐのみならず、生徒会内部の働き方改革や、新しい行事の提案などを通じて新しい生徒会を目指し、未来の二松生が学生生活を全力で楽しめるような環境作りを目指してまいります。

高等学校生徒会長  
**篠田 佑人**

2023年度

二松柏 活動レポート

2023年4月～2024年3月

# 中学校編

2023年4月

## 入学式(中1)

新しい制服に身を包んだ新入生95名を迎え、第13回入学式が挙行されました。新入生は、晴れやかな表情を浮かべ式に臨みました。代表生徒から誓いの言葉が立派に述べられました。



2023年4月

## 始業式(中2・3)

2023年度1学期始業式が行われました。上級学年での学校生活に期待と不安の気持ちを抱えながら、新しい学期をスタートしました。

2023年5月

## 田んぼの教室

～田植え編～(中1)

田んぼの教室～田植え編～が行われました。当日は天候にも恵まれ、手賀沼のほとりにある田んぼにて本校卒業生のご指導のもと行われました。秋には植えた稲が大きく育って、美味しいお米が収穫できるように願いをこめながら植えていきました。



2023年5月

## 生徒総会(全学年)

生徒総会が行われ、新生徒会メンバーの紹介と議事進行が行われました。全生徒が参加し、生徒会をはじめ、各委員会・部活動の今年度予算が承認されました。

2023年6月

## 体育祭(全学年)

人工芝グラウンドにて中学校体育祭が行われました。赤・白・青組に分かれ、生徒一人ひとり、仲間と協力し全力で競技に取り組む姿が印象的でした。今年度は白組が優勝で幕を閉じ、有意義な一日を過ごすことができました。



2023年6月

## 沼の教室(中1)

沼の教室が行われ、「北千葉導水ビジターセンター」と「我孫子市鳥の博物館」を訪問し学習を行いました。学校周辺地域の自然と人々の関わりについて学ぶとともに、これからの環境問題について考えるきっかけとなりました。



2023年6月

## 都市の教室(中2)

都市の教室が行われ、上野の「東京国立博物館」を訪問しました。京都・奈良で見ることができ、寺院や仏像の種類や特徴、仏教との関わりなどについて学び、古都の教室の事前学習となりました。



2023年6月

## 球技大会(全学年)

球技大会が本校体育館にて行われました。種目は、「ワンバウンドOKバレーボール」で、各クラスごとでチームを作ってトーナメント形式で行われました。

2023年7月

## 沼の教室

～文学編～(中2)

我孫子駅周辺は、多くの文化人が集まり、史跡が残されています。志賀直哉の『流行感冒(りゅうこうかんぼう)』を題材にして、当

2023年7月

## カナダ研修(中3G)

時の我孫子駅の地図と現在の地図を比較して、我孫子周辺を探索しました。

カナダ研修では、バンカーバーが掲げている「Greenest City Goals」について学習を深めました。「持続可能な未来の街」というテーマでエネルギーの地産地消など、さまざまな観点から未来の街を創造し、英語プレゼンテーションでまとめ発表しました。



2023年7月

## 夏期講習(全学年)

SEP(中1・2G)

夏期講習では、今年度は希望制で国語・数学・英語の3科目が行われました。また、グローバル探究コース対象のサマリーングリッ シュプログラムでは、ネイティブ教員による授業で海外研修の事前学習と英語表現の習得をアクティビティを通して行いました。

2023年8月

## 朝日新聞社訪問(中3G)

本校にゆかりのある夏目漱石が働いた朝日新聞社を訪問しました。新聞を使ったワークシヨップや、印刷工場の見学もさせていただきました。情報社会に生きる私たちの心がけや社会の一員としての私たちの責任などをお話いただきました。



2023年8月

## 夏休み子ども研究会

さかなクン in 二松学舎

今年の夏休み子ども研究会は、昨年に引き継ぎテレビ等で活躍している「さかなクン」を講師としてお招きして行われました。中学生も、司会進行役や、「沼の教室」での探究学習の成果発表を小学生に紹介しました。当日は、大学大教室を会場として開催が実現し、多くの来場者で賑わいました。

### 2023年8月 オーストラリア研修 (中2・中3)

クリーブランドにある提携校でオーストラリア研修が行われました。現地の学校には論語の教室もあり、論語は世界でも学ばれている考え方であると再認識するとともにオーストラリア固有の生き物にも触れ、充実した研修となりました。



### 2023年8月 インド大使館 訪問(中3G)

インド大使館にご招待いただきました。インドの文化に関する学習や、インドのダンス・ヨガ・ドラムの体験が行われました。駐日インド大使も駆けつけてくださり、クイズ大会で正解し

た数名は大使から記念品を受け取りました。



### 2023年9月 GTECC(中2・3)

中学2・3年生を対象に、GTECが行われました。英語4技能と呼ばれているスピーキング・ライティング・リーディング・リスニングの力を測定しました。

### 2023年9月 松陵祭(全学年)

2日間に渡り、松陵祭が開催されました。中学校では自問自答プログラムで行っている学習成果を発表しま



した。1年生は沼の教室、2年生は探究の森、3年生は自問自答論文の発表を行いました。今年は先生シールが発売され、人気を博しました。

### 2023年9月 田んぼの教室 〜稲刈り編〜(中1)

田んぼの教室〜稲刈り編〜が行われました。米がたくさん実った稲を鎌を使って刈り取り、調理していただきました。まさに「米」は「八十八」の手間をかけられて育ち、食べることができ



ることを深く学んだ日でした。

### 2023年10月 ベネッセ 総合学力調査 (全学年)

ベネッセ総合学力調査が行われました。年間を通じて3回「学力推移調査」が行われますが、今回の「総合学力調査」では思考力を測るために、「教科融合」の試験を受験しました。

### 2023年11月 都市の教室 (中1)

都市の教室では、上野の「国立科学博物館」を訪問しました。初めての現地集合、現地解散となった校外学習でしたが、スムーズに行動することができました。「地球館」と「日本館」で、興味深そうに展示を見学している様子が印象的でした。



### 2023年11月 古都の教室 (中2)

古都の教室が行われ、奈良・京都で3泊4日の研修が行われました。歴史的な建造物を見学する中で、日本の歴史について思いを巡らせました。また、お寺



の住職さん、に法話をいただき、仏教的な考え方も教えていただきました。

### 2023年11月 沖縄修学旅行 (中3)

沖縄修学旅行が3泊4日で行われました。「ひめゆり平和祈念資料館」にてみんなで作った千羽鶴も無事に奉納できました。当時の話や史料を通して平和への想いを強くしている様子でした。また、「沖縄ワールド」では、ジンベイザメの紅型や、シーサー作り、琉球ガラス作りなどを体験し、沖縄の文化についての理解を深めました。



### 2023年12月 WEPP(中1・2G)

グローバル探究コースを対象に、ウインターイングリッシュプログラムが行われました。ネイティブ教員による英語集中講座で、「1」イギリス文化「中2」カナダ文化をテーマに、海外研修に向けた英語力を養いました。



### 2023年12月 職業理解 ガイダンス(中3)

進路行事である「プロフェッショナルに学ぶ」を実施しました。各業界で活躍されているプロの方々をお招きし、自身の職の魅力、やりがいなどをお話し頂き、生徒たちの進路選択にも影響を与える貴重な機会となりました。

### 2023年12月 車椅子 体験学習(中1)

車椅子体験学習が吉田記念テニスコートで行われました。「全日本選抜車いす

### 漢文検定

#### (論語・漢詩)

(全学年)

2024年1月

論語漢詩検定が行われました。学年ごとに初級・中級・上級を受験し、道徳や国語の授業で行われている論語や漢詩の学習成果を確認しました。

### 雪の教室(中1)

2024年2月

会津高原たかつえスキー場で、雪の教室が行われました。山頂からスキーで滑る体験をしました。3泊4日の研修の中で、雪国の自然の厳しさや生活の工夫や何度もチャレンジする姿勢を学び、スキーの上達につなげました。



2024年2月

### 「自問自答」発表会(中3)

中学3年生による自問自答発表会が行われ、各自が定めた探究テーマについて調査を重ねた学習成果としての約8000字の論文を、7分のプレゼンテーションにまとめて発表しました。本番では、在校生や保護者を前に、堂々と発表する姿に、3年間を通しての成長が感じられました。



### 修了式(中1・中2)

2024年3月

修了式が学年の会場に分かれて実施されました。万全を期して全校集まったの式の実施とはなりませんでしたが、成長を感じる充実感と進級して新たに後輩を迎え入れる期待の表情を浮かべ式に臨みました。

2024年3月

### 卒業式

中学校第11期生の卒業式が行われました。当日は、数年ぶりに在校生も同席しての開催となりました。卒業証書を貰う姿は立派であり、中学校生活3年間の成長を見せてくれました。



2024年3月

### ブリティッシュヒルズ研修(中1G)

福島県のブリティッシュヒルズにて2泊3日の研修が行われました。グローバル探究コースの生徒が研修に参加し、イギリス文化学習や、海外研修につながる英



語表現の習得など英語生活の模擬体験を行いました。

2023年度

## 二松柏 活動レポート

2023年4月〜2024年3月

# 高等学校 編

2023年4月

### 入学式(高1)

花風のなか迎えた2023年4月7日。第55回入学式が挙行されました。新入生たちは、少し緊張した面持ちで式にのぞんでいました。式を終えて浮かべた安堵の表情に、大きな希望と強い決意も見て取ることができました。



2023年4月

### 始業式(高2・高3)

23年度の始業式がオンラインで行われました。生徒たちの表情には、新年度への期待と不安、意欲や決意など様々な表情が浮かんでいました。

2023年4月

### 球技大会(高2)

新しいクラスになってすぐの行事。慣れていないクラスメイトとバスケットボール、サッカー、ドッジボール、卓球の4種目を通し親睦を深めました。熱戦が繰り広げられ各試合に大歓声が送られていました。



2023年4月・5月

### 車椅子体験学習(高2)

高2の家庭科にて江戸川学園おおたかの森専門学校の実習を行いました。車椅子に実際に乗ってみて気が付くこと、介助する側、される

2023年6月

### 体育祭(全学年)

側面に心掛けることなど、実習を通して多くのことを学ぶことができました。



天気は快晴で、絶好の体育祭日和の中で開催されました。昨年度とは違い、学年をまたいで3色の色分けで競いました。競技種目には色別対抗だけでなく、クラス対抗や部活動対抗などがあり、生徒たちは様々な仲間と協力しながら全力を尽くし、団結力を高めていました。また、今年度から教員が参加する種目も増え、生徒だけでなく、先生方も必死になって競技をしていくのが印象的で、参加者全員が楽しめる最高の体育祭となりました。



2023年6月

### 歌舞伎教室(高1)

『歌舞伎教室』の形式で、『日本振袖始(素戔嗚尊のやまのおらたし)八岐大蛇退治』を鑑賞しました。「劇場の雰囲気」「模様の迫力」「役者の動き」「歌舞伎文字の美」「鮮やかな衣装」「舞台装置」「独特な口調」等々に圧倒され、日本の伝統芸能の凄さ、素晴らしさを全身で感じていたようです。「改修直前の国立劇場で観た」ということも、長い人生の中でのいい思い出になると思います。

2023年6月

### 球技大会(高1)

6月、1学年の球技大会が行われました。バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球の4種目で熱戦が繰り広げられました。お互いに協力し合い、プレーも応援も全力で、学年全体が笑顔になりました。

2023年7月

### 大学模擬授業体験(高1・3)

進路ガイダンスの一環として7月は大学の先生方をお招きして模擬授業を行っていただきました。法や経済、建築や薬学からトマト



富んだ様々な学問分野の最前線で行われている研究活動の一端に触れ、大いに知的好奇心をくすぐられるとともに、大学で学んでみたいこととのイメージを膨らませることができました。



2023年7月

### 夏期講習(全学年)

7月18日からの4日間、全コース対象の「夏期講習」が行われました。参加を希望した生徒は、それぞれ学力の向上や苦手克服に努めました。夏季休業の学習に繋がっていました。

2023年7月

### サマーセミナー(高2)

高校2年生の希望者76名がサマーセミナーに参加し、日常とは違った雰囲気の中、

日が昇り、沈んだ後まで学習に励みました。つらいことも少なからずあったと思いますが、彼らなりに楽しみ、充実感を持って帰路についていく姿は頼もしくさえ見えました。



2023年7・8月

### イギリス短期留学

7月27日から8月11日までの16日間、参加者24名によるイギリス短期留学を実施いたしました。イギリスの名門、ラグビースクールでの滞在となりました。朝9時から夜10時前の様々な



授業やアクティビティ、5か所のエクスカーション(小遠足)を通して、語学や文化



だけでなく、知識やコミュニケーション能力を身につけることができ、一生忘れない体験となりました。

2023年8月

### オーストラリア研修

オーストラリアの「Melany」という小さな町で、2週間の語学研修を行いました。日本とは大きく異なる授業スタイルに戸惑う生徒も多かったものの、現地校パディのおかげで



すぐに慣れ、英語のみならずオーストラリアの文化や歴史を学びました。また、

初めてのホームステイを経験し、現地の生活を実際に体験することが出来ました。



2023年8月

### 台湾語学研修

8月16日から22日まで台湾語学研修を実施しました。4年ぶりとなった今回の研修には本校から18名、附属高校から6名が参加しまし



た。午前中は中國文化大學で授業を受け、午後は観光地等を巡りました。台北市内だけでなく、高雄市や台南市での観光、日系企業やフードバンク運営団体の訪問も行い、大変充実した7日間でした。

2023年9月

### 松陵祭(全学年)

第54回松陵祭が開催されました。テーマ『飛翔』、スローガン『翔けまわれ、青春。』を掲げ行われた今年度の松陵祭は、オー



ピングからエンディングまで工夫を凝らした様々なイベントであふれ、今まで以上に活気のある文化祭でした。

た。装飾、クラス企画だけでなく、実行委員会企画も昨年度からさらにパワーアップしており、中でも中庭で行われたステージ企画は、本校生徒、外部来場者問わず、とくに大きな盛り上がりを見せていました。飲食系企画も解禁され、テーマ通り、コロナ禍から新しい時代への『飛翔』が感じられる行事となりました。

2023年9月

### グローバルな学び 英語プレゼン テーション(高2)

高校2学年のグローバルな学びでは、1学期より探究活動を行いました。参加者一人ひとりが興味・関心を持つテーマに対して課題を設定をして、調査等を行いました。松陵祭ではその内容について英語のプレゼンテーションを行うため、夏休み中は発表内容を英語に直し、プレゼンテーションの練習に努めました。



### 生徒総会(全学年)

2023年11月

第54期生徒会選挙が行われました。今年度も実際の政見放送を模して、全校一斉放送にて行いました。これまでの生徒会役員たちの思いを引き継ぎつつも、新たなことに挑戦していきたいという熱意が感じられる選挙でした。

2023年11月

### 沖縄修学旅行 (高2)

11月2日～5日に高校2学年は沖縄修学旅行に行ってきました。1日目は平和祈念館とひめゆりの塔で平和学習を行いました。戦争に関する資料を見学を通して、戦争の悲惨さを痛感し、同じことを繰り返さないことを誓いました。2日目は班別タクシー行動で、沖縄の観光を楽しみました。職員と過ごした時間はかけがえない時間になりました。3日目は美ら海水族館の見学と、シユノーケル・カヤック・グラスボード・紅型づくりから選んだ体験プログラムで沖縄の自然や文化を満喫しました。最終日は国際通りにてお土産散策や沖縄料理を楽しみました。4日間を通して様々なことを学びながら、クラスでの親睦



2023年11月

### 芸術鑑賞(高1)

2023年11月

初めての校外行事。四季劇場「春」に生徒たちが続々と集合し、期待を膨らませながら、「アナと雪の女王」の開演を待っていました。始まって数分で子役の方の演技に圧倒され、すぐにアレンデルの世界に引き込まれました。舞台装置の転換、プロジェクションマッピングによる演出、オーケストラによる生演奏。様々な工夫によってつくられた世界観に圧倒され、生徒たちは心が魔法にかかったような、大きな感動に包まれました。



を深め、充実した修学旅行になりました。



2023年12月

### プロフェッショナル に学ぶ(高1・2)

12月2日の午前中にプロフェッショナルに学ぶが実施されました。当日は、様々な分野の第一線で活躍している方々が集まり、自分の仕事や、そのやりがいについて、生徒たちの前で熱くお話をしてくださいました。また、生徒たちの質問にも丁寧に回答してくださいました。また、生徒たちの前で熱くお話をしてくださいました。また、生徒たちの質問にも丁寧に回答してくださいました。

2024年2月

### 三送会(高3)

2024年2月

昨年度に引き続き、「3年生を送る会」は、現高2の生徒会本部役員が中心になって企画・運営を担当。多くの3年生が当日を心待ちにしていました。吹奏楽部によるオープニング演奏からはじまり、在校生からの祝い動画、3年間の思い出を振り返るスライドショー、3学年の教員たちによるサプライズ。

2024年3月

### 修了式(高1・2)

2024年3月

今年度も修了式は教室で行われました。校長先生のパフォー  
マンスなど：  
ここには  
書ききれ  
ないほど  
の盛りだくさんな、心のもった出し物の数々。卒業する3年生への感謝の気持ちがあふれる、温かい日となりました。



2024年3月

### 卒業証書授与式

2024年3月

まだ寒い中にも新しい春の気配が感じられる、3月2日の佳き日に、本校で第53回を迎える卒業式が無事挙行されました。ハイライトとなる「卒業証書授与」では、担任の先生が卒業するクラスの生徒一人ひとりの名前を呼び、卒業証書は校長先生よりクラスごとの代表者へ直接授与されます。そ



のあとも続く中州賞や優等賞、三箇年間皆勤賞など、各賞の授与も含めて、登壇する代表者の堂々とした立ち居振る舞いが、彼らの3年間の成長を何より象徴していました。七五三和男校長先生からは、式辞にて改めてこの3年間を振り返り、本校始まって以来、最も人数の多かった学年(卒業生407名)に向けた温かい励ましと、お祝いの言葉をいただきました。卒業生代表の言葉では、中州賞を受賞した小倉遙香さんが、これまで支えてくれた先生方や家族、友人への温かい感謝の意と、旅立ちの決意を述べました。コロナ禍により歌い、覚える機会がなかった校歌ですが、その歌詞にあるように、卒業生のみならず、今後も『それぞれの色に』花を咲かせ、『それぞれの空に』翔び立つことを祈念しています。

2023年度

# 活躍した部活動紹介

## ハンドボール部(高校)



県新人戦の優勝から始まり、関東選抜大会、全国選抜大会と、選手達に指導者として貴重な経験をさせてもらいました。夏の県高校総体では主軸となる選手の怪我などもあり、1点差で敗北し、準優勝という結果でインターハイの出場を果たせませんでした。改めて1点の重みと選手のコンディショニング管理の重要性を学んだシーズンでした。これまで、新型コロナウイルスの影響で活動制限や出場権を得ていた全国大会の中止など、悔しい思いをしたOBの思いを胸に戦い抜いた3年生とサポートしてくださった保護者、学校関係者の皆様に改めて感謝するとともに、3年生が教えてくれたチームの可能性や熱い思いを忘れずに、これからも選手達と頑張ります。

(池田先生)



## 女子バレーボール部(高校)



女子バレーボール部は、関東大会出場を目標に日々活動しています。また、活動を通じてチーム力・技術の向上と心の成長が出来るように取り組んでいます。バレーボールで大切なことは、相手の弱点を狙い攻撃をさせにくい状況を作ること、味方には次の人が捕りやすいボールを繋ぎフォローすることです。言わば「先読みをする力」と「仲間を思いやる心」を育てるスポーツだと考えています。これらは、学習やこれからの長い人生に生かすことが出来る大切なスキルです。「自分がしてもらって嬉しいことは率先して実行する」「強いチームであり、良いチーム」を心掛けながら、これからも時間を大切にしながら仲間とともに目標達成に向かって頑張ります。

(小宮先生)

## 陸上部(高校)



23年度の成績として、3年生の稲生遥希が100mHにおいて関東大会に出場し、8位入賞を果たしました。県大会を3位で通過し臨んだ関東大会でしたが、事前のランキングは全体20位ほどで、決して入賞圏内というわけではありませんでした。しかし、本人の持ち前の集中力と、勝負強さが発揮され、各ラウンドで自己ベストを大きく更新し、決勝まで駒を進めることができました。インターハイ出場にはあと一歩及びみせましたが、関東大会という大舞台で力を発揮し、成長をしていく選手に、感心・感動させられ、選手はもちろんのこと、顧問としても非常に良い経験をさせてもらいました。選手には心から感謝しています。また、この結果は日ごろから一緒に練習をしている陸上部全員で勝ち取ったものだと思います。今後はまだ達成できていないインターハイ出場を積み重ねていきたく思います。今後とも応援の方よろしくお願いたします。

(瀧内先生)



2023年度

# 二松柏 NEWS&TOPICS

## バイエフエム ラジオ出演情報

12月7日、バイエフエムのシンラジオ「スゴイ中高生に、ぶっちゃけホンネを聞いてみた」に出演してきました。この番組は千葉県の私立中高で起きている、スゴイ取り組み、頑張りにフォーカスしながら、生徒たちとぶっちゃけ話も交え、色々ディスカッションしていこうというコーナーです。今回は髭男爵の山田ルイ53世をパーソナリティとして、昨年の英字新聞甲子園で全国準優勝を受賞したグローバル探究コース在籍の生徒たちを呼んでいただきました。英字新聞では「世界で話題になっているグローバルなテーマについて、柏でできる探究活動を記事にする」

をスローガンに在籍7名が昆虫食・放射線・本校近隣から出土される土器などのテーマを一人ひとりを見つけ、調査、取材をし英語で新聞を作成しました。



収録では活動の様子や紙面作りで大変だったことが質問されました。生徒たちは「紙面作りにおいて、日本語の文字数と英語の文字数の差が大きいため、活動した内容を紙面に収めることに苦労しました。例えば『本』も英語では『book』になるように、同じ内容でも英語にすると文字数がどうしても増えてしまい大変でした」などのコメントがありました。

山田ルイ53世さんからは、「夏休みの暑い中、昆虫採集をしたり、放射線を測ったりするなど、高校生らしく汗水流して取材・調査をした彼女達の努力が評価されたのではないか」とのコメントをいただきました。

## 「英語スピーチコンテスト」での活躍

「英語スピーチコンテスト」が学校内外で行われ、多くの生徒の輝かしい活躍を見ることが出来ます。

9月に行われた校内英語スピーチは、高校生の部と中学生の部と2部に分けて開催となりました。高校生の部で1年8組の加藤ちひろさんが1位入賞、1年8組の栗原空雅さんが2位入賞となりました。一方、中学生の部では、2年C組の藤木花音さんが1位入賞、3年C組の山本悠真さんが2位入賞となりました。松陵祭で行われた英語スピーチの会場には、多くの



先生方、保護者の方で賑わい緊張感に包まれる中、発表者に多くの拍手が送られました。

9月に行われた「松戸地区英語スピーチコンテスト」では、1年音読部門で、1年8組の加藤ちひろさんが発表を行い1位入賞、1年暗唱部門では、1年8組の栗原空雅さんが発表を行い1位入賞となりました。また、2年暗唱部門では、2年2組の荒井蓮衣子さんが2位入賞となりました。



10月に行われた「第74回 千葉県高等学校生徒英語研究発表大会」では、1年8組の栗原

空雅さんが、初の千葉県大会出場を果たし、6位入賞となりました。

11月に行われた「第21回 田崎清忠杯 私立中学校英語レシテーション大会」では、中学1年生の部で、発表を行った2年C組の藤木花音さんが審査員特別賞(ベストワールド賞)を受賞しました。



スピーチコンテストが通常通り開催される運びとなりました。さらに多くの生徒が英語を通じて自己表現に挑戦し、自分の英語力、表現力に磨きをかけてくれることを願っています。

## 外部中国語大会で多数の生徒が入賞

23年度も中国語の大会に多数の生徒が出場しました。「自分の実力を知りたい」「中国語を上手く話せるようになりたい」といった思いがきっかけで参加を決めた生徒たちは努力を重ね、優秀な成績を収めることができました。

「第7回日本語・中国語・通訳コンテスト」  
逐次通訳の部：最優秀賞 同時通訳の部：優秀賞

大会では多くの「仲間」と知り合い、たくさんの面白いことを見聞することができました。今後は同時通訳に挑戦したいです。(1年亀岡美紀)



どんな話題にも対応できるように知識を増やし、

読み方と文法に気を付けました。今後は両言語の学習にもっと励みたいです。(2年許珂)

関東地区「第29回高校生中国語発表大会」  
朗読の部：審査員奨励賞 暗誦の部：出場  
「第16回千葉県高校生中国語発表大会」  
入門の部：優秀賞、審査員奨励賞

私は大会に二回挑戦しました。正しい発音の仕方だけでなく、聴き手に情景が浮かぶよう気持ちを込めて読むように何度も指導をいただき、自分でも録音を聞いて発音練習を重ねました。とても良い経験となりました。(2年竹内碧菜)



関東大会で自分の苦手な発音がわかっていたので、そこを中心に練習しました。発音の課題もわかり、人前でも緊張せず話そうことができるようになり、大会に参加して良かったです。(2年佐藤舞)

情景が聞く人に伝わるように読むことを意識しました。ピンインを繋げて正確に読むことはとても大変でしたが、本番では楽しく読むことができて嬉しかったです。(2年茂呂居実恵)

練習では、苦手な声調を何度も練習し、気持ちを込めて話せるよう繰り返しました。当日他校の発表を聴きとても刺激を受けたと共に憧れました。これからも学んだことや、練習の成果を活かして様々な中国語に触れていきたいです。(2年新堀咲奈)

二松柏中学校公式 LINEアカウント

学校説明会の申込はこちらからできます！



チャンネル名 二松学舎柏中高

動画で見る二松柏のスクールライフ



二松柏中学校・高等学校公式 インスタグラム

公式インスタグラムを開設しました。



二松柏中学校・高等学校公式 Facebook

学校の様子をご覧くださいませ。

